

平成 23 年 6 月 1 7 日

農 林 水 産 部 畜 産 課

牧草の放射性物質モニタリング検査結果（第 7 報）について

牧草の使用や放牧の可否を判断するため、会津地方の 3 箇所において、6 月 1 4 日～1 5 日に採取した牧草の緊急時モニタリング検査の結果について報告します。

「若松・坂下」地域は、前回に引き続き、今回の検査においても、「乳用牛・肥育牛」に対する暫定許容値を下回りました。

3 回連続して「乳用牛・肥育牛」に対する暫定許容値を下回りましたので、同地域の 1 回目の検査を実施した 5 月 3 1 日以降に収穫した牧草の利用と放牧が可能となりました。

また、牧草における放射性物質の濃度の推移を見るため、定点調査を実施しております。

今回は、川俣町及び南相馬市の採草地 2 地点を追加し、計 6 地点で検査しました。採草地の 2 地点については、減少傾向となりました。

放牧地においては、乳用牛及び肥育牛以外の牛（繁殖雌牛や育成牛等）の暫定許容値を下回っていました。

定点調査については、今後も、引き続き実施していくこととします。

1 モニタリング検査実施状況

- | | | |
|--------------|---|------|
| (1) 採材日 | 平成 23 年 6 月 1 4 日（火曜日）又は 6 月 1 5 日（水曜日） | |
| (2) 検査結果判明 | 平成 23 年 6 月 1 7 日（金曜日） | |
| (3) 検査試料 | 牧草 | |
| (4) 検査点数 | 9 地点 | |
| (5) 検査結果 | 検査結果 | 別紙 1 |
| | 牧草の利用と放牧が可能な地域（市町村） | 別紙 2 |

緊急時モニタリング検査結果について(福島県:牧草)

番号	場所	採取日時	試料の種類	測定結果		
				ヨウ素-131	セシウム-134	セシウム-137
				(Bq/kg)	(Bq/kg)	(Bq/kg)
1	会津若松市	H23.6.15	牧草	ND	ND	ND
2	磐梯町	H23.6.15	牧草	ND	ND	ND
3	会津美里町	H23.6.15	牧草	ND	ND	ND

定点調査

4	国見町	H23.6.15	牧草	ND	614	634
5	二本松市	H23.6.14	牧草	ND	103	139
6	いわき市	H23.6.14	牧草	ND	213	203
7	猪苗代町	H23.6.14	牧草	ND	126	94
8	川俣町	H23.6.15	牧草	ND	ND	ND
9	南相馬市	H23.6.14	牧草	ND	157	161

【参考】粗飼料中の暫定許容値

区 分	粗飼料1kg当たり(実重量)の最大値	
	放射性ヨウ素(Bq/kg)	放射性セシウム(Bq/kg)
乳用牛(経産牛及び初回交配以降の牛)	70	300
肥育牛(出荷前15ヶ月程度以降の牛)	農産物で出荷制限が行われていない地域で生産された粗飼料	300
乳用牛及び肥育牛以外の牛		5,000

「原子力発電所事故を踏まえた粗飼料中の放射性物質の暫定許容値の設定等について」(H23.4.14付け農水省消費・安全局畜水産安全管理課長)放射性ヨウ素については、野菜の暫定規制値(2,000Bq/kg)を下回れば、この限りではない。

緊急時モニタリング検査結果について(福島県:牧草)

(単位 Bq/kg)

地域区分 (乳用牛・肥育牛)	該当市町村(地域) (「乳用牛・肥育牛以外の牛」 の地域区分)	採取場所	第1回目採取 (4/27)	第2回目採取 (5/9)	第3回目採取 (5/16)	第4回目採取 (5/24)	第5回目採取 (5/31)	第6回目採取 (6/7, 6/8)	第7回目採取 (6/14, 6/15)
			上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム
若松・坂下	会津若松市	会津若松市			ND 61		ND ND	ND ND	ND ND
	磐梯町	磐梯町			ND 101		ND 41	ND ND	ND ND
	会津美里町・会津坂下町・湯川村	会津美里町			ND 310		ND ND	ND ND	ND ND

定点調査	採取市町村	採取場所	採取日				
			(5/9)	(5/16)	(5/31)	(6/7, 6/8)	(6/14, 6/15)
			上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム	上段 ヨウ素 下段 セシウム
定点調査	国見町	牧草(放牧地)	39 1,720			ND 250	ND 1,248
	二本松市	牧草(放牧地)	100 4,600	ND 510		ND 247	ND 242
	いわき市	牧草(放牧地)	ND 1,770			ND 293	ND 416
	猪苗代町 ¹	牧草(放牧地)		ND 770	ND 230	ND 209	ND 220
	川俣町	牧草(採草地)	ND 580				ND ND
	南相馬市	牧草(採草地)	160 550				ND 318

定点調査については、放射性物質の濃度の推移を確認するために実施しているもので、牧草の使用や放牧の可否を判断するためのものではありません。

1 猪苗代北部地域:福島県農業総合センター畜産研究所沼尻分場

事故後の牧草の利用と放牧が可能な地域(市町村)について

- 1 乳用牛(経産牛及び初回交配以降の牛)
及び 肥育牛(出荷前短くとも15ヶ月程度以降の牛)
 - ア 牧草の利用及び放牧が可能な地域
 - 南会津地域(南会津町、只見町、下郷町)
 - 会津北西部地域(喜多方市、北塩原村、西会津町、金山町、三島町、柳津町、昭和村)
 - 猪苗代南部地域(猪苗代町(吾妻地区以外))
 - 若松・坂下地域(会津若松市、磐梯町、会津美里町、会津坂下町、湯川村)

- 2 乳用牛及び肥育牛以外の牛
(和牛繁殖雌牛、子牛、育成牛(乳用牛にあつては、初回交配前まで、肥育牛にあつては出荷15ヶ月以上前まで))
 - ア 牧草の利用及び放牧が可能な地域
 - 県内全域(計画的避難区域、警戒区域を除く)

 - イ 牧草の利用及び放牧の自粛を求める地域
 - 計画的避難区域、警戒区域